



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

環境レポート

令和3年度版



大分瓦斯株式会社

目次

1. 環境基本理念	3
2. 環境方針	3
3. 環境行動報告	4
(1) お客様のエネルギー利用における環境負荷の低減	4
①環境にやさしい天然ガスの普及促進	
②省エネルギー・低環境負荷のガス機器、システムの普及推進	
(2) 事業活動に伴う環境負荷の低減及び廃棄物等の抑制と再資源化の推進	7
①製造部門における活動	
②一般管理部門における活動	
(3) 環境コミュニケーション活動の推進	7
(4) 環境マネジメントの充実、環境マインド向上	8

1. 環境基本理念

大分ガスは、地域及び地球規模の環境保全の重要性を深く認識し、事業活動を通じて、エネルギーと資源の効率的利用を追求するとともに、持続可能な社会の発展に貢献します。

大分ガスは、環境の継続的改善を推進するため、環境基本理念に則り、環境方針を下記のように定めます。

2. 環境方針

- (1) お客様のエネルギー利用における環境負荷の低減
 - ①クリーンエネルギーである天然ガスを普及促進します。
 - ②高効率給湯器、コージェネ、ガス空調などの省エネルギー・低環境負荷のガス機器、システムの普及促進により地球温暖化防止に貢献します。
- (2) 事業活動に伴う環境負荷の低減
 - ①事業活動における省エネルギー、省CO₂を推進します。
 - ②事業活動に伴い生じる廃棄物等の抑制と再資源化を推進することで循環型社会の形成に貢献します。
- (3) 環境コミュニケーション活動の推進
 - ①地域の環境保全活動・環境イベントに積極的に参加・参画します。
- (4) 環境マネジメントの充実、環境マインド向上
 - ①環境管理の担当役員や組織・推進体制を定めます。
 - ②従業員に活動内容を周知し環境マインドの向上に努めます。
 - ③環境に関する法的要求事項等を遵守します。
- (5) この環境方針は、公開します。

大分ガスの環境活動においてSDGs（2015年に国連が採択した持続可能な開発目標）に該当する目標を掲載します。
今後も地域と連帯してSDGsに貢献する取り組みを行って参ります。

持続可能な開発目標SDGs（sustainable Development Goals）17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



上記、環境基本理念及び環境方針に基づき、令和3年度の環境行動につきまして、以下の通り報告いたします。

3. 環境行動報告

(1)お客さまのエネルギー利用における環境負荷の低減

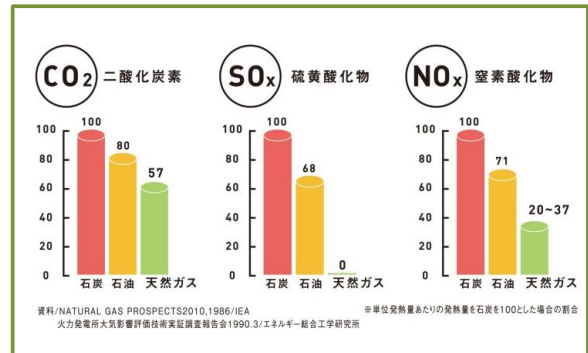


大分ガスは、「環境にやさしい天然ガスの普及促進」と「省エネルギー・低環境負荷の機器、システムの普及」を通して、お客さまのエネルギー利用におけるCO₂排出量の低減に貢献しています。

①環境にやさしい天然ガスの普及促進

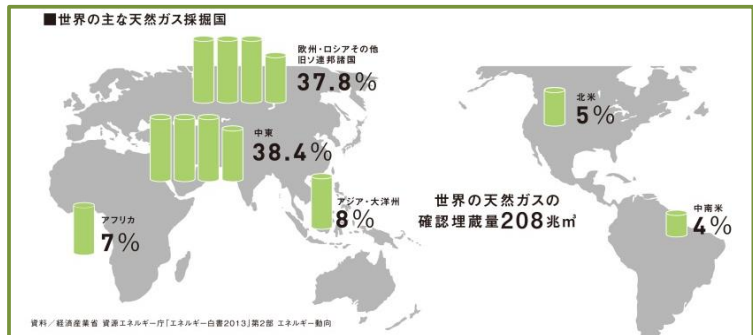
○天然ガスの環境性

メタンを主成分とする天然ガスは、地球温暖化の原因とされるCO₂の排出が少ないエネルギーです。さらに酸性雨や大気汚染の原因とされるNO_xの排出も少なく、SO_xは全く排出しないため、環境性に優れたエネルギーです。



○豊富で安心な長期安定供給

現在も新しいガス田が世界各地で発見されている天然ガス。最近の調査では、現在の年間消費量の230年分の埋蔵量があると考えられており、その豊富な埋蔵量と高い環境性から、これからのエネルギー資源の柱として期待されています。天然ガスは、今も世界中で増え続けているエネルギー需要をまかなう最も重要な資源のひとつです。大分ガスが使用する天然ガスは、主にオーストラリア、インドネシア、ロシアから輸入されています。

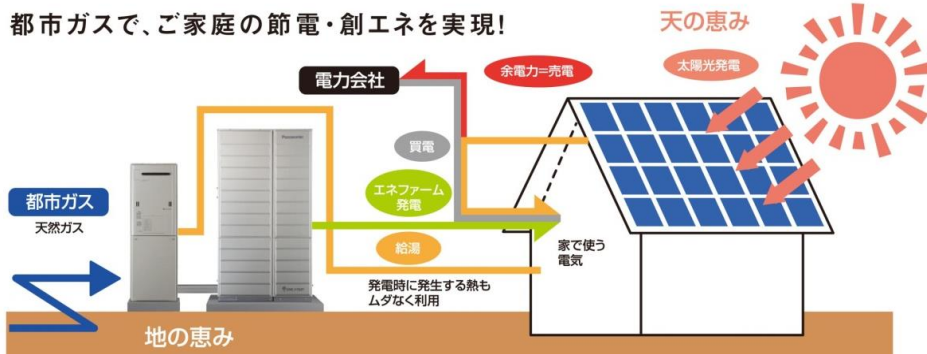


○天然ガスの普及

大分ガスは、大分市・別府市・由布市のお客さまへ導管網による天然ガスの普及を推進しています。令和3年3月末の導管総延長は1,044kmで、新幹線の博多ー静岡間の距離に相当します。



W発電は、エネファームでつくった電気を優先的にご家庭内で使用するので、太陽光発電でできた電気が多く余ることになり、節電にも貢献できます。CO₂削減効果の大きな「エネファーム」と再生可能エネルギーである「太陽光発電」との組み合わせは、ご家庭でできる最高レベルのCO₂削減効果をもたらします。

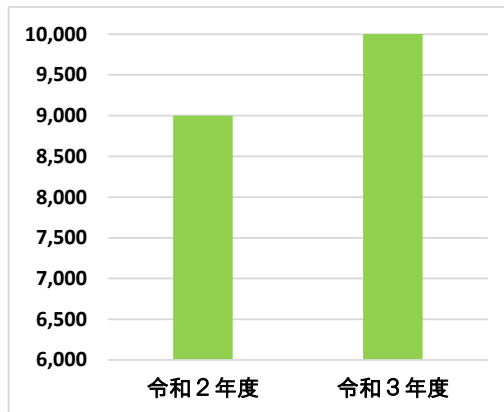


○高効率ガス給湯器 「エコジョーズ」

エコジョーズは、従来のガス給湯器では捨てていた燃焼排ガスの熱を、二次熱交換器で回収して再利用するため、エネルギーを効率よく使用します。そのためCO₂排出量も低減することができる環境にやさしい給湯器です。



従来の給湯器とエコジョーズの違い



高効率給湯器普及台数 (累計)

① 製造部門における活動

都市ガスの製造を行う大分工場では、適切な設備運用を行うことにより、製造過程において環境負荷の低減を図っています。



② 一般管理部門における活動

CO₂の排出抑制

◆空調温度管理による不必要な冷暖房の抑制

冷暖房の温度設定を暖房20℃以下、冷房28℃以上として、各事業所に温度計を設置して設定温度の管理に努めています。また、ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入についても調整するよう努めています。

◆不必要な場合における照明の消灯

昼休み、残業時等の不必要な時は照明の消灯をしています。具体的には節電啓発シールを電灯スイッチに貼付し、トイレや使用頻度の低い倉庫等の照明は普段消灯し、使用時のみ点灯しています。

◆エコドライブ運転の励行

エコドライブ運転について推進を行っています。

◆廃棄物の抑制

以下の取り組みを行い、コピー用紙の削減に努めています。

- ・文書や資料作成を簡素化するとともに、両面印刷を活用し枚数を減らす。
- ・コピーは必要最小限の量となるように考慮し、残部が出ないようにする。
- ・コピー使用前は設定を確認するとともに、使用後は必ず設定をリセットする。

(3) 環境コミュニケーション活動の推進

大分ガスは、地域環境イベントに積極的に参加するよう努めています。参加した環境イベントにつきましては以下の通りです。

◆大分県主催の「120万人夏の夜の大作戦—キャンドルナイト—」への参加

令和3年6月21日

令和3年7月7日

◆地域の環境保全活動への参加

令和元年度より、大分県のうつくし隊に加入して地域の清掃活動を実施しています。令和3年度は別府スパビーチ・的ヶ浜公園の清掃活動を11月27日、12月11日、1月15日に実施しました。



(4)環境マネジメントの充実、環境マインド向上

大分ガスは、下記の体制にて環境マネジメントの充実と環境マインドの向上に努めています。

